

令和8年 労働災害発生状況（令和8年4月末現在）

（休業4日以上での死傷者数）

鹿嶋労働基準監督署

業種別

業種	年	8年		7年		同期比	
		死亡	休業	死亡	休業	死亡	休業
製造業	食料品		8	10			-2
	木材・木製品		1	1			
	化学工業		4				4
	金属製品			1			-1
	一般・電気・輸送用機械				1		-1
	その他		9	5			4
	小計		22	18			4
建設業	土木工事		1				1
	建築工事（木造除く）		5	3			2
	木造建築工事		1	3			-2
	その他の工事		4	3			1
	小計		11	9			2
陸上貨物運送事業			14	14			
畜産業		1	3	1	1		2
小売業			7	6			1
社会福祉施設			3	1			2
その他		1	24	1	27		-3
計		2	84	2	76	0	8



キャンペーン期間 5月～9月 にすべきこと

STEP 1 暑さ指数の把握と評価
JIS規格に適合した暑さ指数計で暑さ指数を随時把握
地域を代表する一般的な暑さ指数(環境省)を参考とすることも有効

STEP 2 測定した暑さ指数に応じて以下の対策を徹底

- ☐暑さ指数の低減
- ☐服装
- ☐フレージング
- ☐暑熱順化への対応
- ☐日常の健康管理
- ☐異常時の対応
- ☐休憩場所の整備
- ☐作業時間の短縮
- ☐水分・塩分の摂取
- ☐健康診断結果に基づく対応
- ☐作業中の作業者の健康状態確認

厚生労働省HP (STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン)

月別

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
8年			(1)	(1)									(2)
	23	25	25	11									84

年齢別

年齢	件数	率(%)
～19歳	2	2.4%
20～29歳	8	9.5%
30～39歳	14	16.7%
40～49歳	15	17.9%
50～59歳	19	22.6%
60歳～	(2) 26	31.0%

規模別

事故の型別

業種	規模	事故の型別													合計		
		規模 9人	四 九〇 人	一 九〇 人	五 九〇 人	一 〇〇 人	墜落・ 転落	転 倒	激 突 さ れ	巻 挟 ま れ	こ 切 す れ	交 通 事 故	動 作 の 反 動	そ の 他			
製造業	食料品		6	2				4	1				2			1	8
	木材・木製品	1														1	1
	化学工業	2		1	1			1									4
	金属製品																
	一般・電気・輸送用機械																
	その他	1	2	4	2	1	1	1	2				2	2		2	9
小計	4	8	7	3	1	6	2	5	2			2	4		22		
建設業	土木工事		1										1				1
	建築工事（木造除く）	4	1				2					1		1		5	
	木造建築工事	1														1	
	その他の工事		4				1	1	1	1						4	
	小計	5	6				3	1	1	2	1		1	2		11	
陸上貨物運送事業		9	2	3	4	3	1	1			1	2	2		14		
畜産業	1	1	1		1			1						(1)	(1) 3		
小売業		4	3		3	3								1	7		
社会福祉施設		1	1	1	2								1		3		
その他	5	8	6	5	1	5		2	2	(1)	5	4	5	(1) 24			
計	15	37	20	12	13	20	4	11	5	(1)	6	11	(1)	14	(2) 84		

※ 数値は、労働者死傷病報告より集計したものであり、()内は死亡者で内数である。

※ 陸上貨物運送事業は「道路貨物運送業」、「陸上貨物取扱業」を合わせたものをいいます。

※ 新型コロナウイルス感染症へのり患によるものを除く